

## 消化器外科 II に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 ボーダーライン膵癌に関する治療方針の実態調査ならびにボーダーライン膵癌の予後因子の解明

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 平野 聡 （消化器外科 II・教授）

【研究の目的】 ボーダーライン（切除可能境界）膵癌に関する治療方針の現状および予後因子を多施設共同研究により明らかにすること。

### 【研究の方法】

#### ○対象となる患者さん

2011 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日までの間に北海道大学病院消化器外科 II において膵癌の治療を受けられた方のうち、ボーダーライン（切除可能境界）膵癌であった患者さんを対象とします。

#### ○利用するカルテ情報

カルテ情報：性別，年齢，術前併存疾患，術前胆道ドレナージの有無および種類，術前胆管炎の有無，初診時の CT 所見（主要な動静脈への浸潤の有無），術前治療の有無，治療法（放射線付加の有無），術前治療完遂の有無，奏効率，CA19-9 値，SUVmax 値，術式，血管合併切除，他臓器合併切除，輸血の有無，手術時間，出血量，病理学的進行度，根治切除，組織学的効果判定，術後在院日数，膵液瘻の有無，術後合併症，90 日死亡／在院死亡，再手術の有無，術後治療の有無および治療法，術後治療完遂の有無，全生存期間，無再発生存期間，初再発部位

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 II 担当医師 浅野 賢道

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7158